



# コロナ「第7波」 医療・検査・保健所の抜本的 体制強化を!

## 日本共産党が緊急要請

政府は、6月から入国制限と空港検疫を大幅に緩和し、入国時検査数も1日1万件から1日数百件に減少させ、水際対策を「ないに等しい」状態としました。これにより海外からのBA・5の流入が一気に進んだと考えられます。一方で、「第7波」に備えた医療・検査・



保健所の体制強化をするどころか、新型コロナウイルス対応の診療報酬も次々と減額しています。

日本共産党は22日、第6波の対応への真摯な反省に立ち、「第7波」から国民の命を守る

る対策について緊急要請を行いました。

第一に、発熱外来の体制、高齢者施設等での頻回検査、無料PCR検査を抜本的に強めること。第二に医療・保健所の体制・機能強化とそのため財政支出。さらに、円滑なワクチン接種、空港検疫の強化とまともな水際対策を講じること等です。

## 「民主主義対専制」 NZ 首相賛同せず

### アジア太平洋での中国包囲網 とも一線画す

ニュージーランドのアーダーン首相は、外交政策について講演し(7月7日)、ウクライナ侵略は「違法で正当化できない」とロシアを厳しく批判。同時に「西側対ロシア、または

民主主義対専制として特徴づけるべきではない。」と強調しました。

同氏は、米国がインド太平洋地域で、中国に対抗する同盟国による包囲網を強化しようとしていることとは一線を画す考えを表明。あわせて、太平洋諸国に対し「(米国が中国かの)どちらかの側につけ」と迫るやり方にも反対しました。

また、外交は対話であって「誰かを孤立させたり、地域を分断しても成功しない」と述べました。

## 安倍元首相の「国葬」に反対 法的根拠なく悪政隠すもの

### 東京革新懇が声明発表

「平和・民主・革新の日本をめざす東京の会」(東京革新懇)は22日の代表世話人で、安倍元首相の「国葬」に

反対する声明を発表しました。

声明は、安倍政権8年余の最大の特徴は、安保法制を強行し「フルスペックの集団的自衛権をめざし改憲の旗を振り続けたことだ」と批判。

日本の民主主義を破壊する特定秘密保護法や共謀罪の強行、消費税増税と法人税減税による大企業・金持ち優遇と格差拡大、森友・加計・桜を見る会など国政の私物化を強調。「このような安倍政治を国葬で美化すること

## 【職場からの続き】

体に丸投げだ「国民の行動規制は政府の責任でやるべきだ」

×

旧統一協会と政治「自民党の岸信夫防衛相が旧統一協会に関して『付き合いもあるし、選挙の際も手伝つてもらっている』と認めた」

×

「夏休み特別公開が始まっている」8月は4日、5日、12日、18日、19日、25日、26日。各日13〜17時だ」

×

KDDIの大規模通信障害。「スマホ契約者など3589万人を対象に一律200円を返金。また、24時間以上利用できなかった271万人には基本使用料など2日分相当を返金するという」生活や仕事などにさまざまな支障があった。お金で済む問題ではない」

×

統一協会の名称変更。「経緯報告書を共産党の宮本徹議員が要求したら、黒塗りの決裁文書が提出された」政府

×

は、悪政の本質を覆い隠し、国民の中に分断を持ち込む」と批判しました。

×

に都合が悪いことがあると白状するようなものだ「モリカケや桜を見る会と同じ構図だ」

×

NTT技術史料館。

×



「夏休み特別公開が始まっている」8月は4日、5日、12日、18日、19日、25日、26日。各日13〜17時だ」

×

大相撲名古屋場所。開幕の逸ノ城が悲願の初優勝(24日)。「照ノ富士とはモンゴルから同じ飛行機で来日した同級生とのこと。初めて知った」

×

サル痘、WHOが緊急事態宣言(23日)。「25日、都内で国内初の感染者が確認された」

×



「ミンミンゼミが鳴いている」アブラゼミの鳴き声は聞こえない」

ロシアのウクライナ侵略。「23日、ロシアが南部のオデーサ港を攻撃。穀物輸出で合意したばかりだ」ロシアが他の国と一緒に極東地

×